

# 2024年 月刊 星空の散歩道 7月号

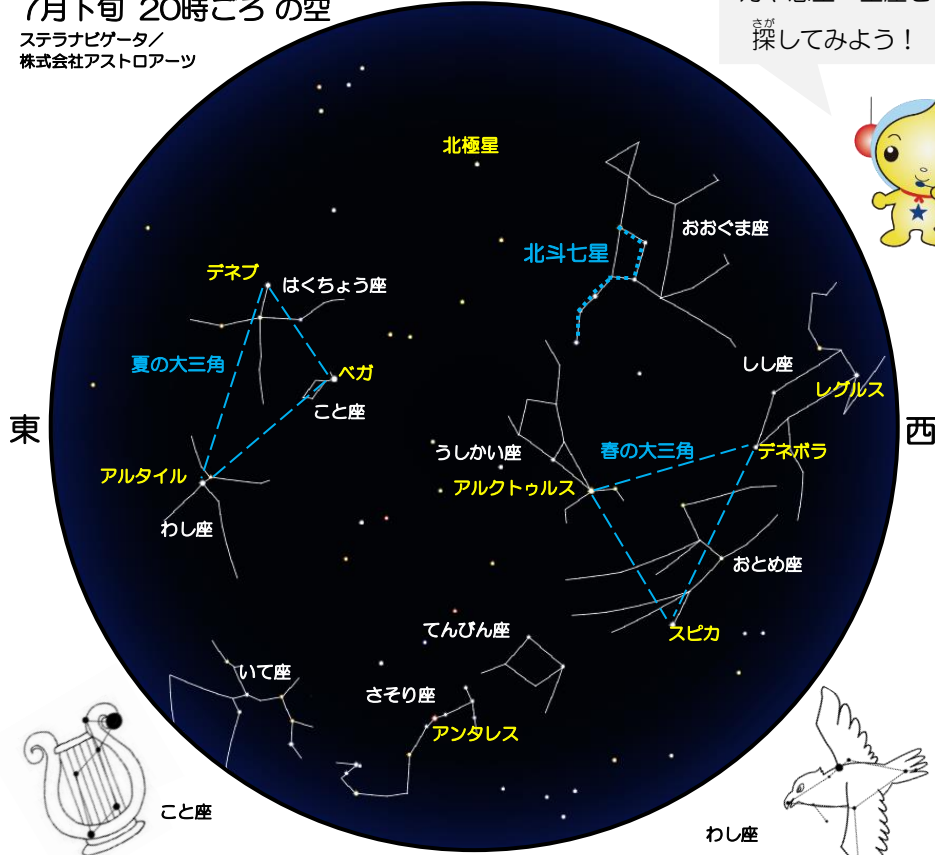
7月上旬 21時ごろ

7月下旬 20時ごろの空

ステラナビゲータ/  
株式会社アストロアーツ

北

つぎ わくせい せいざ を  
きが 探してみよう!



## 7月の星空

### ☆宵空の主な星座と明るい星☆

西の空に春の星座が、南の空と東の空に夏の星座が見えています。

- < 西 > しし座 (レグルス、デネボラ)、おとめ座 (スピカ)
- < 天頂 > うしかい座 (アルクトゥルス)
- < 南 > さそり座 (アンタレス)
- < 東 > こと座 (べが)、わし座 (アルタイル)、はくちょう座 (デネブ)
- < 北 > 北極星、おおぐま座

### ☆天文トピック☆

7月 7日 七夕

織姫星はこと座の「べが」、彦星はわし座の「アルタイル」を指します。夏の大きな三角も見つけてみましょう。

7月 25日 月と土星が接近

月と土星がとても近づいて見えます。早朝午前6時25分～7時22分には土星食(土星が月に隠される現象)も起こりますが、空が明るいので、肉眼での観察はできません。

### ☆月の形の変化☆

7月 6日	新月	
7月 14日	上弦	
7月 21日	満月	
7月 28日	下弦	

### ☆7月の感星☆

水星…日没後、西の空低く(中旬)
土星…真夜中、南東の空
木星…明け方、東の空
火星…明け方、東の空

### <天文コラム> 活動期の太陽

今年の5月11日の夜から12日の明け方にかけて、北海道をはじめ、兵庫県北部など日本各地でオーロラが観測されました。これは大規模な「太陽フレア」によるものです。太陽フレアは太陽面爆発とも呼ばれ、太陽表面から大きなエネルギーが放出される現象です。

太陽の活動は一定ではなく、約11年の周期で活発な時期と、穏やかな時期を繰り返しています。現在は活動が活発になる時期に向かっている最中で、オーロラが見られた数日前にも大きな黒点群が見られ、大規模フレアが次々と起こりました。

フレアが起こると、太陽面から「太陽風」と呼ばれる高エネルギーの電気を帯びた粒子が大量に放出されます。これにより、地球ではオーロラの活発な発生、発電所の電力供給やGPSの位置情報などに悪影響を与えることなどが考えられます。そこで、太陽の活動を観測し、今後の状況を予測する「宇宙天気予報」の取り組みが進んでいます。

今回の太陽活動のピークは2025年と予測されていますので、今後も、このような現象が起こるかもしれません。

伊丹市立こども文化科学館 発行日 2024年6月20日

〒664-0839 兵庫県伊丹市桑津3丁目1-36 TEL: (072) 784-1222

HP: <http://business4.plala.or.jp/kodomo/>

